

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 1 部門第 1 区分  
 【発行日】平成22年11月25日 (2010.11.25)

【公表番号】特表2010-507379(P2010-507379A)  
 【公表日】平成22年3月11日 (2010.3.11)  
 【年通号数】公開・登録公報2010-010  
 【出願番号】特願2009-533796(P2009-533796)  
 【国際特許分類】

A 2 3 L 1/00 (2006.01)

A 2 3 L 1/48 (2006.01)

【F I】

A 2 3 L 1/00 M

A 2 3 L 1/48

【手続補正書】  
 【提出日】平成22年10月8日 (2010.10.8)

【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】特許請求の範囲  
 【補正対象項目名】全文  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【特許請求の範囲】  
 【請求項 1】

植物性食品を調製するための方法であって：

a) 植物性タンパク質を、アルギン酸および / またはカラギーナンからなる群より選択される親水コロイドと混合することによりタンパク質 親水コロイド組成物を調製する工程、  
 b) 工程 a) の組成物を水性の二以上の原子価のイオンの溶液または懸濁液とブレンドし、それにより繊維性産物を得る工程、  
 c) 工程 b) において得られた繊維性産物をリンスする工程、  
 d) 場合により、工程 c) のリンスした繊維性産物を濃縮する工程、および  
 e) 工程 d) の繊維性産物を加工して、それにより該植物性食品を得る工程を含み、  
 工程 e) における繊維性産物の加工前に、粉末状の非動物性結合剤を工程 d) の繊維性産物とブレンドする追加の工程を含むことを特徴とする方法。

【請求項 2】  
 非動物性結合剤が 15 重量%未満の水分含量を有する、請求項 1 記載の方法。

【請求項 3】  
 工程 a) において適用する植物性タンパク質が、大豆、エンドウマメ、ルピナス、ナタネ、ジャガイモ、豆、トウモロコシ、または米を含む群より選択される植物に由来する、請求項 1 または 2 記載の方法。

【請求項 4】  
 親水コロイド / 植物性タンパク質の比が 5 と 0.05 の間に含まれる、タンパク質 親水コロイド組成物を調製することを含む、請求項 1 から 3 のいずれか一項記載の方法。

【請求項 5】  
 工程 b) が組成物へのイオン水溶液の混合または噴霧を含む、請求項 1 から 4 のいずれか一項記載の方法。

【請求項 6】  
 イオン溶液を 0.1 ~ 30% w/w の濃度で適用する、請求項 1 から 5 のいずれか一項記載の方法。

**【請求項 7】**

イオン溶液を 0.05 と 5 の間のイオン溶液 / 組成物の比で適用する、請求項 1 から 6 のいずれか一項記載の方法。

**【請求項 8】**

非動物性結合剤が、大豆、エンドウマメ、ルピナス、ナタネ、ジャガイモ、豆、トウモロコシまたは米を含む群より選択される植物に由来する植物性タンパク質を本質的に含む、請求項 1 から 7 のいずれか一項記載の方法。

**【請求項 9】**

非動物性結合剤に含まれる植物性タンパク質が、植物性タンパク質単離物、植物性タンパク質粉末、および / または植物性タンパク質濃縮物を含む群より選択される、請求項 8 記載の方法。

**【請求項 10】**

非動物性結合剤に含まれる植物性タンパク質が、少なくとも 80 乾燥重量%のタンパク質を含む、請求項 8 または 9 記載の方法。

**【請求項 11】**

非動物性結合剤に含まれる植物性タンパク質が、10 乾燥重量%未満の脂肪を含む、請求項 8、9、または 10 記載の方法。

**【請求項 12】**

非動物性結合剤に含まれる植物性タンパク質が、少なくとも 60%のタンパク質分散指数 (PDI) を有する、請求項 8 から 11 のいずれか一項記載の方法。

**【請求項 13】**

非動物性結合剤が 5% w/w と 15% w/w の間の濃度で繊維性産物に適用される、請求項 1 から 12 のいずれか一項記載の方法。

**【請求項 14】**

産物の加工が、所望の三次元形状に産物を成形することを含む、請求項 1 から 13 のいずれか一項記載の方法。

**【請求項 15】**

150 と 220 の間の温度で 1 から 15 分間成形した産物を加熱することをさらに含む、請求項 1 から 14 のいずれか一項記載の方法。

**【請求項 16】**

請求項 1 から 15 のいずれか一項記載の方法の工程 a) から c) または a) から d) を実施することにより入手可能な繊維性産物。

**【請求項 17】**

少なくとも 8% w/w のタンパク質含量、および 10% w/w より低い脂肪含量を有する、請求項 16 記載の繊維性産物。

**【請求項 18】**

請求項 1 から 15 のいずれか一項記載の方法を実施することにより入手可能な植物性食品。

**【請求項 19】**

少なくとも 10% w/w のタンパク質含量および 10% w/w 未満の脂肪含量を有する、請求項 18 記載の繊維性産物。